

令和5年1月10日

卓球同好会 令和4年度 冬休みの活動報告

17日間の冬休みも卓球同好会は精力的に活動しました。12月27日(火)は神奈川県武相高校に行き、神奈川県と栃木県の学校が参加した練習試合に参加させていただきました。武相高校、神奈川県立荏田高校、白鷗大足利高校、野津田高校の4校約40名で練習試合を行いました。午前中のみの練習試合でしたが、野津田高校の1年生部員2名は数多くの試合を行い、小林が7勝2敗、嶋田が9勝2敗と日頃の練習の成果を出すことができましたが、課題も多く見つかりました。

年が明けて1月4日(火)は千葉ポートアリーナで行われた「重村杯 Chiba-Cup」に参加しました。野津田高校は2名のみの参加でしたので、千葉県立我孫子高校の選手と合同チームで参加しました。千葉県や群馬県、埼玉県の学校の選手と試合を行うことができました。翌日の1月5日(水)には千葉県の敬愛学園高校に行き、敬愛学園高校、東海大高輪台高校、野津田高校の3校約30名で練習試合を行いました。この2日間で小林は16試合(7勝9敗)、嶋田は18試合(9勝9敗)も行うことができました。

野津田高校での練習は1月6日(木)からでしたが、その6日の練習に地元の町田市立山崎中学校の選手が4名参加してくれました。中学生にとっては回転量などが違う高校生と練習することにより勉強になったことと思いますし、野津田高校の部員にとっては中学生に対しての緊張感もあり、お互いに刺激を受けて良い機会になったことと思います。

そして、1月9日(祝)は埼玉県立ふじみ野高校に行ってきました。普段は対戦することが無い他県の学校に行かせてもらい、良い緊張感のもとで合同練習・練習試合ができました。



ふじみ野高校での様子

昨日で冬休みが終わり今日から3学期がスタートしましたが、1月と2月も他県を含め、多くの学校に行かせてもらいます。1月14日(土)は神奈川県立城山高校、1月28日(土)は目黒日大高校、2月4日(土)は日大豊山高校、2月5日(日)は都立府中高校での合同練習・練習試合が予定されております。

「流汗悟道(りゅうかんどう)」という言葉があります。これは、人間は汗を流して初めて何かが変わってくるのであり、多くの人にお世話になっていること、助けを受けていることなど自ら汗を流して体験しなければ何もわからず、怠惰では人の心やその活動を理解できないということです。真実は汗の中にあり、流した汗は嘘をつかず、ひたすら汗を流して努力を続ければどんな夢や目標も実現できるということでもあります。他県の学校や都内の学校に行かせてもらえることに対して感謝の気持ちを忘れず、この寒い冬にたくさん汗を流して活動していきますので、今後の活躍にご期待ください。